

ニュース 玉手箱



好評でした！狸の里帰り

演 劇公演「狸の里帰り」が、6月27日（日）に虹のプラザで行われました。

狸の里帰りは、タレントの柴田理恵さんや女優の岡本麗さんらが出演するトム・プロデュースの演劇で、民家のような佇まいのシェアハウス型ホスピスが舞台になっています。

この日は、町内外から136人が来場し、県内ではなかなか見ることができない本格的な演劇を堪能しました。

来場者は、出演者のコミカルで、時に情緒豊かな演技を楽しんでいました。



ラインの上でバランス楽しむ

総 合体験活動事業「トムソーヤの冒険」が、6月19日（土）にクロスカルチャープラザで行われました。

この事業は、同日に開催を予定していた「トムソーヤの冒険in最上川」が雨天のため中止になったことから、代替事業として実施されたものです。

この日は、町内の児童たち15人が参加し、大石田アウトドアクラブ遊Be隊の柴田和徳隊長から指導を受け、基本姿勢の「片足立ち」やラインに立っている状態からしゃがむ「ドロップニー」を練習しました。

参加した佐竹海利さん（大小4年）は、「川下りが中止になって残念だけど、スラックラインも楽しくてまた参加したいです」と話していました。



奥深く香り高い中国茶学ぶ

き らめき女性セミナー「六大中国茶を飲み比べよう！中国茶基礎講座」が、6月30日（水）に虹のプラザで行われました。

この事業は、普段なかなか触れる機会のない中国茶の基礎的な知識や味を知ってもらおうと町教育委員会が企画し、町地域おこし協力隊の末石靖知隊員の協力で実施されたものです。

この日は、午前の部と午後の部で合わせて9人が参加し、末石隊員から中国茶の道具や主な産地、製法などの話を聞きながら、六大中国茶の飲み比べを行いました。

参加した高桑茂子さんは、「本当に贅沢な時間でした。また機会があれば参加したいです」と話していました。



モンテ選手と食育学ぶ

モ ンテディオ山形応援給食が、6月21日（月）に大石田北小で行われました。

この事業は、子どもたちに正しい食生活を習慣づけてもらおうと県がモンテディオ山形と連携し毎年実施している事業です。

この日は、大石田北小の5・6年生の児童33人が参加し、モンテディオ山形でMFとして活躍する藤田息吹選手と國分伸太郎選手とリモート形式で交流を行いました。両選手は、自身の食生活で「よく噛んで食べること」や「バランスの良い食事」に気を付けていると話し、児童たちは普段聞くことができないスポーツ選手の食習慣に聞き入っていました。交流の最後には、児童たちから両選手にエールが送られ、両選手の今後の活躍を祈念しました。



犯罪のない明るい社会を目指して

社 会を明るくする運動メッセージ内閣総理大臣メッセージ伝達式が7月1日（木）に役場で行われました。

社会を明るくする運動は、罪を犯した人の立ち直りを地域で支え、犯罪や非行のない社会を築こうというもので、毎年7月は強化月間になっています。

この日は、役場庁議室でメッセージ伝達式が行われたあと、町の保護司会（森昇一会長）や更生保護女性会（佐藤玲子会長）らが地域社会の協力を呼びかけ、町内を回りました。



障がい者駐車場を塗装ボランティア

こ の度、障がい者自立生活センターほっとらいふ（梅津洋治代表）と大石田町高校生ボランティアサークル二十四孝PARTIIから、役場とJR大石田駅敷地内の障がい者駐車場の塗装作業を行っていただきました。

この事業は、障がい者駐車場の必要性の理解と適正な利用を普及啓発することを目的にほっとらいふが企画したもので、賛同した二十四孝PARTIIと合同でボランティアで実施されたものです。

作業は、6月26日（土）に15人が参加して行われ、役場とJR大石田駅敷地内の色が薄くなってしまった障がい者駐車場の塗装を行っていただきました。

大変ありがとうございました。

